

学校評価結果を配付。時間等の使い方を考える！

1学期に協力していただいた「第1回学校評価」の集計結果が出て、先月A4両面印刷したプリントを配付しました。

成果が現れているものや課題として残されているものなど、今後の草津小の方向性も確認することが出来ました。ご協力いただき本当に有り難うございました。現在の良さを継続・発展させることはもちろんですが、課題として明らかになったことはその見直しと改善を進めなくてはなりません。本号では、児童の「生活習慣」や「テレビ・ゲーム」等に視点を当てて、今後の方向性や家庭との連携策を考えます。

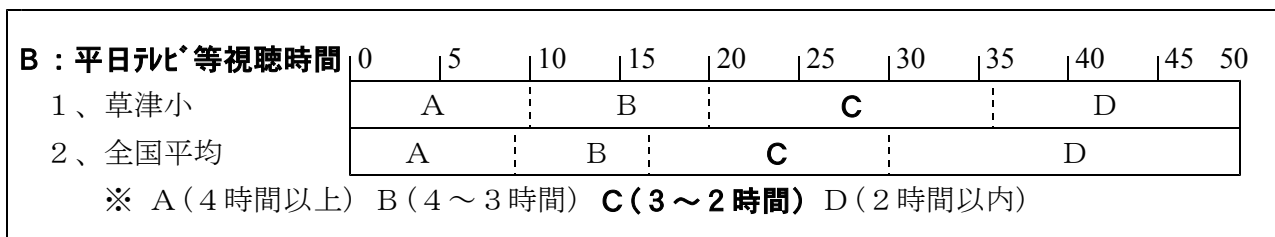
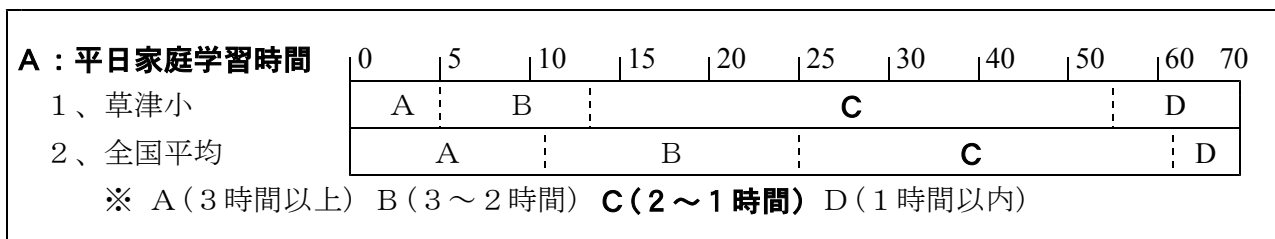
各家庭での様子も振り返りながら、家での生活習慣や約束事等の確認を進めて下さい。



「家庭学習」「テレビ等視聴」の時間やバランスは？

毎年4月下旬に6年生で実施している「全国学力・学習状況調査」では、国語・算数・理科の学力調査の他に、「児童質問紙」という児童の学習状況や生活習慣における調査も実施していて、学力と家庭での生活習慣等との関連も調べています。そして、その結果の中に草津小の児童における気になる傾向(数字)が現れていました。それは「A：家庭学習の時間(塾等の時間も含む)」と「B：テレビ・ゲーム(ゲーム機器・PC・スマホ等)にかける時間」とそのバランス等です。

下記の結果は本年度のものですが、ここ数年は同じ傾向が見られています。



全国平均との比較ですが、具体的には「家庭学習の時間がやや短く。」「テレビやゲームに費やす時間がやや長い。」という傾向があります。家庭学習の習慣化に向けた課題でもあります。

例えば、高学年の児童が夕食やお風呂も済ませ、寝るまでの時間が4時間あった時、家庭学習とテレビ等の優先順位をどちらににするのか、時間の割合をどう考えていくのか。その自己判断がきちんとできていなかったり、家での約束事が決まっていなかったりして、家庭学習の習慣が定着していなかったり弱かったりする児童もいるということです。また、この傾向はどの学校にも当てはまることでもありますが、中学校生活にもつながる大きな課題でもあります。

また、1学期末に実施した**第1回学校評価(児童用)**では、下記のような集計結果が出ています。

IV「健康・体力」11：ゲームやパソコン、テレビなどの時間が多くならないよう決めてますか					
高学年	33%	29%	23%	12%	3%
中学年	42%	22%	11%	22%	3%
	A：よくあてはまる	B：あてはまる	C：あまりあてはまらない	D：あてはまらない	E：無回答

これは、児童自身の意識調査結果(1・2年には該当質問なし)ですが、「テレビ等に時間をかけ過ぎないこと」を自覚している児童も、それぞれに6割程度いることも分かります。

中学校以降の進路等を考えると、小学校生活においても早い段階から「宿題を先に仕上げる。」とか「家庭学習の時間を決めておく。」など、家庭学習の習慣を身につけることは大事です。

各学年やクラスでも宿題や家庭学習の話題が取り上げられていると思いますが、家庭学習の取組方が決まっていない場合には、親子で相談したり確認をしたりしてください。

なお、ここ数年の取組の中で、草津小として保護者の皆様方に呼びかけている「テレビ等の視聴時間の目安」は下記のようになっています。

テレビやゲーム等の視聴時間。(携帯・スマホ等の活用も含む)

- ・平日(月～金曜日)＝ **2時間以内にしましょう。**
- ・休日・長期休業日＝ **3時間以内にしましょう。**

スマホ等の使用・管理ルールは各家庭で相談を！

上記に関連して、本校の児童における「携帯・スマホの活用」について、何か目安があるのかを保護者に尋ねられたことがあります。

しかし、携帯電話等の購入や使用に関しては、個人的な所有物のため、町のルールや草津小の規則として決めている事柄はありません。

また、スマホ等の問題・事件が増え、群馬県でも「おぜのかみさま」運動を推進していますし、郡内でも統一的な推進策を作る動きも出てきています。

携帯電話・スマホ等を児童に購入・活用させる場合には、まずは各家庭で「我が家のルール」を決めるなど、生活道具として安全・安心な活用に向けた話し合いをお願いします。

なお「正しい使い方等」に向けた講演会・研修会等も開催予定ですので、ご参加ください。

- ・12月9日(水)の5・6校時。：児童生徒向けの講演会に、草津小5・6年生が参加。
- ・12月10日(木)の午前。：小・中のPTA向けの講演会を開催。※詳細は後日紹介。
- ・3学期に第2回学校保健委員会を開催。内容は「携帯等の正しい使い方」を予定。



— 10月の予定等 —